

学校種 中学校 教科 家庭 学年 第2学年/第3学年

〈単元〉 2学年:ティッシュボックス作り/選択家庭(じんべえ製作)、3学年:選択家庭(浴衣作り)

■活用教材

ミシン(裁ちばさみ、アイロン、アイロン台など)

ねらい

1.ミシンの使用方法を通して衣服製作(裁縫)の基本的·発展的技術 の修得。

基礎縫い、ボタン付け、スナップ付け、まち針の止め方、しつけの仕方など裁縫の基本と今後の生活に役立つ技術を修得する。

2.衣服製作(裁縫)を通じて、ミシン以外の裁縫に必要な道具の基本的・発展的技術の修得。

ミシン縫いと手縫い、和服と洋服の構成の違いを認識させる。また生地の裁断を通して、布の特徴、正確なしるし付け、裁ちばさみの使い方、アイロンのかけ方などの技術を修得する。

効 果

1.2学年の家庭科授業では、班(4名)に2台を配置し、アイロン作業などと平行して作業効率(時間短縮)の向上が計れた。

今までは、ミシンの台数が足りず隣接の岩島小学校に借りて授業をしていたが、それでも裁縫道具が足りず生徒に待ち時間を与えることが多々あったが、台数増でミシンの使用者以外の生徒には、手縫いとアイロンがけなどの作業で待ち時間がなくなり授業効率が良くなった。

2.2学年/3学年の選択家庭では、生徒ひとりにミシン1台の使用が可能になった。

全員の作業スピードがほぼ一致したのと、基本的な使用技術だけでな く発展的な使用技術を指導することができた。

- 3.衣服製作(裁縫)に必要な道具の使い方を通じて完成の喜び、生活に 役立つものの製作で今後の自分の生活を考える力や我慢する心・協調 (協力)性などを身に付けることができた。
 - 衣服製作では、採寸・しるし付け・裁断などを正確に行った後、裁縫に 入っていく。その順序や和服・洋服の構成の違いや各部分での縫い方 の違い(難しい部分での根気強さ)などを習得させることができた。
- ※全体を通じて、作業の早い生徒が遅い生徒の補助に回りお互いに助け合いをしながらも、人より上手に作ってやろうという気持ちがあるのか、普段は諦めの早い生徒が自分なりのペースで根気強く作業を進めていく姿を見ているとひとり1台は必要と感じた。待ち時間があるとこの生徒は多分途中で投げ出してしまったのではないかと思えます。

実践内容

2学年の家庭科授業では全員が同じものを製作し、衣服製作(裁縫)と 裁縫道具の基礎・基本を押えながら、ミシン以外の道具を効率よく配置 しながら手持ち無沙汰にならないように授業展開を行いました。

2学年/3学年の選択家庭では、家庭科に興味のある生徒が中心なので 普通授業より高度な製作物を選び製作させました。このことで裁縫の基礎・基本はもちろんのこと、これからの自分の生活に役立つような発展 的・応用的な技術の修得を目指しました。

一枚の大きな生地に各部品の採寸・しるし付け、裁ちばさみによる生地の裁断、まち針を利用しての仮止めやしつけの重要性を指導とともに完成の喜びを実感できるように取り組みました。

効果の項でも少し触れましたが、作業道具が充分に揃っていれば、難しい題材を選ぶことで生徒同士の強調(協力)性が強くなったのと、各自の負けん気が自身の根気強さ・粘り強さを引き出す効果が得られたことが大きな副産物でした。



ミシンを使っている様子

学 校 名 群馬県吾妻郡東吾妻町立岩島中学校

学級数

4学級

児童生徒数

91人

学校住所 〒377-0815 群馬県吾妻郡東吾妻町大字岩下1887

実践事例で活用された教材はこんな教材です



ブラザーエリート 直線縫い電子ミシン

5935-141 AT-307

税込¥50,400

●本体寸法:435(W)×201(D)× 287(H)mm●本体質量:7.5kg

●専用ボビン



萬太郎 塗足

5907-195 195mm

税込¥ 2,730

萬太郎 塗足

5907-240 240mm

税込¥3,150



スチームアイロン コードレス

5960-021 TA-FV50 (L)

税込 ¥8,330

●本体寸法:106(W)×211(D)× 116(H)mm●本体質量:約800 g ●消費電力:1200W●温度調 節範囲:「切」および約120℃~約 200℃●タンク水量:約80cc



アイロン台

| 5962-101 | 中型 | 税込¥2,205 |
|----------|-----|-----------|
| 5962-102 | 大型 | 税込 ¥2,205 |
| 5962-103 | 特大型 | 税込¥2,940 |

●寸法

5962-101:600×360×30mm 5962-102:680×420×30mm 5962-103:750×450×30mm



ミシンを使用することで、衣服製作(裁縫)の基本的・発展的技 術の習得につながります。

また、ミシン縫いと手縫いの違いを認識することができます。 ミシンの台数と裁縫道具が充分であれば…

ミシンが2人につき1台であっても、手縫いとアイロンがけの作 業などを工夫して効率の良い授業が展開できます。



生徒ひとりにつきミシン1台の使用が可能になることで、全員 の作業スピードがほぼ一致します。

作業の早い生徒が遅い生徒の補助に回りお互いの助け合いを しながら、根気強く作業を進めていくことができ、協調(協力) 性を高めることができます。





作業道具が充分に揃っていれば、難しい題材を選ぶことで生徒 同士の協調(協力)性が強くなり、自身の根気強さ・粘り強さを 引き出す効果があります。

採寸・しるし付け・裁断など、ミシン以外の裁縫に必要な道具の 基本的・発展的技術の習得も可能です。

道具の使い方を通じて、完成の喜び、生活に役立つものの製作 で今後の自分の生活を考える力やガマンする心・協調(協力)性 などを身に付けることができます。

その他の教材紹介



ジグザグ電子ミシン

5935-522 2660

税込 ¥38,325

- ●本体寸法:391(W)×174(D)× 280(H)mm●本体質量:6.0kg
- ●専用ボビン、ハードケース付



普通生地用 普通~厚地用

ミシン針(10本入) 6547-121 No.11 普通生地用

税込 ¥260

税込 ¥260





0.45×50mm(青) 0.55×50mm(赤)

セル待針 20本入 6540-901 薄手の生地用

0.45×50mm(青) 税込 ¥368

6540-902 普通地用

0.55×50mm(赤) 税込 ¥368



ボビン整理箱

6547-301 税込¥1,050 ●30 □収容可能